

# 観光安心通信

令和3年10月1日号

県では、県内での新型コロナウイルス感染症の感染事例における「感染拡大に影響があると推測される事項」を記者発表資料等から抜粋するなど事例を紹介し、改めて、各施設等における感染症対策の確認をしていただけよう、月2回「観光安心通信」を発行し、情報提供しています。事例(推測される事実)の御紹介になりますが、是非、御一読いただき、参考にいただければ幸いです。

## 事例1 9/13発表 飲食料品小売業

マスク着用等の感染対策が講じられていたが、換気と環境消毒が不十分であった。  
また、物品の共有があった。

## 事例2 9/15発表 建設業(職別工事業)

事業所管理者による、有症状者への早期受診の呼びかけが不十分であった。また、感染対策が不十分な環境で職員の共同生活を継続させ、かつ職員への感染対策指導が不十分だったことが感染拡大の一因になったと推測される。

## 事例3 9/17発表 製造業(電気機械器具)

一定の感染対策を講じていたが、換気が不十分な環境で飲食をともにする状況が感染の機会となったものと推測される。

※ このほか、教育機関(中学校)で、感染拡大に影響があると推測される事項を調査中です。

10月1日から10月31日までは、「リバウンド防止徹底期間」となっています。感染を拡大しない、させないため、今一度、感染防止対策の確認と、呼びかけをお願いします。

## ◎ 最近の感染の傾向 1

**感染の中心は、20代～40代**

家庭を持つ働き盛りの年代が感染し、**家庭内や職場で感染を広げる事例が増えている。**

### 対策① 家庭内感染の防止

- ・帰宅時の手洗いの徹底
- ・タオルを共用しない
- ・静かに食事をする。料理はできるだけ小分けにする
- ・こまめに換気をする など

### 対策② テレワークの推進

※ 職場内で感染を広げないよう、できるだけテレワークで感染防止

## ◎ 最近の感染の傾向 2

**保育施設や児童関連施設での感染と思われる事例が増えている。**

### 主な感染対策

- ① 窓を開けて定期的な換気(※)
- ② 手洗いの徹底
- ③ 手が触れた場所の消毒の徹底
- ④ 体調が優れない場合の早めの受診

などの感染対策を徹底しましょう。特に、室内で多くの子どもたちが集まる場合には、こまめな換気が重要です。

※ 定期的な換気とは・・・

2方向の窓を開け、数分程度の換気を1時間に2回程度行うことが有効です。窓が1つしかない場合は、部屋のドアを開けて、扇風機などを窓の外に向けて設置すると効果的です。